

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和5年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立環境情報センター
指定管理者名	三菱電機ライフサービス株式会社
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日
施設設置条例	相模原市立環境情報センター条例
施設の設置目的	環境の保全及び創造に関する学習の推進並びに市民等が自主的に行う環境の保全及び創造に関する活動の促進を図る。
施設概要	開所日 平成18年4月1日 所在地 相模原市中央区富士見1-3-41 構造 鉄筋コンクリート造2階建て 敷地面積 2,393.29㎡（衛生研究所敷地含む） 延床面積 600㎡
施設所管課	環境経済局 ゼロカーボン推進課

2 管理実績

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数合計（人）	12,395	15,660	16,805	15,411			
利用料金合計（円）	1,026,255	1,274,559	1,312,870	857,297			
貸館率（%）	70	72	59	60			

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	<p>目標の達成度は114.8%であり、評価基準により「S」評価とする。</p> <p>施設内で開催する環境学習講座の参加者数が増加していることに加え、積極的な外部イベントへのブース出展により、環境問題の関心層にとどまらず無関心層も含めたより多くの市民に対し環境意識の普及啓発を実施し、大幅な参加者増に繋がったことは評価できる。</p> <p>今後も、魅力的な環境学習講座の企画や市民への多様なアプローチにより、更なる環境学習の機会の創出や環境意識の普及啓発に努められたい。</p>

指標1

指標名（単位）	事業開催に伴う参加人数（単位：人）
指標式と指標の説明	$(\text{環境学習事業の参加人数の実績値} / \text{目標値}) \times 100$

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値（人）	/	/	2,850	2,900	2,950	3,000	3,050
実績値（人）	332	1,238	2,518	3,330			
達成度（%）	/	/	88.4%	114.8%	0.0%	0.0%	0.0%

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	<p>評価基準により「A」評価とする。</p> <p>積極的なアウトリーチ事業の実施等により環境学習講座の参加者数が前年度より800人以上増加したことや、自然環境観察員制度の環境セミナーの企画内容を工夫したこと等により多くの参加者があったこと、大学生のインターンシップを積極的に受け入れ、未来を担う世代の人材育成に貢献したこと等は評価できる。</p> <p>また、SNSに関しては、Facebook、Instagramの投稿回数を大幅に増やし、取組紹介等を行うことで施設の親しみやすさの向上に努めたことは評価できる一方、YouTubeの投稿については、媒体の特性を活かしたより環境学習効果の高い発信を検討いただきたい。今後はメディア等に対しても積極的な情報提供を行い、より多くの市民に環境情報を届けていただきたい。</p>

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
自然環境観察員制度事業 かんきょう学習セミナーの開催 (年2回以上)	通年	・開催回数5回 132名参加 ・第1回環境学習セミナー/1. 制度の概要、全体テーマ調査について等 42名 ・第2回環境学習セミナー/講演会「牧野標本館見学」 20名・第3回環境学習セミナー/「相模原の湧水・地下水について (第一部)」講演参加 15名、「河川生物相調査の概要と調査方法 (第二部)」21名・第4回環境学習セミナー・河川生物相、湧水環境調査(豊水期)、水生生物班の結果解説19名 ・第5回環境学習セミナー/・講話「動物目線の行動学」 15名	◎
事業協力者登録制度「エコネットの輪」事業 (年20回以上仲介、紹介)	通年	団体数78件、プログラム74件(まちかど講座除く)、紹介・仲介数34件。プログラム集は10月に改訂発行した。近隣小学校の校外実習としての施設見学等でご利用いただきました。また、「かながわ海岸美化財団」「北里環境科学センター」「昆虫文化を子どもたちに伝える会」等のプログラムを仲介、紹介を実施し、開催に至りました。	○

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
環境学習事業 (年30回以上)	通年	通常環境学習講座に加え、アウトリーチ事業により無関心層にアプローチを行い、多くの方に参加いただいた。合計50回開催(うち新規15講座)、参加者3,330名(参考)内容別参加者数(カッコ内は前年実績) ・アウトリーチ事業 1,867人(883人) ・おもちゃのもったいないセンター&おもちゃの病院 842人(1,060人) ・環境学習講座 621人(575人)	○
さがみはら環境まつり (年1回以上)	年1回	相模大野ユニコムプラザさがみはら、ポーノ広場にて開催。3,000名を動員。大盛況であった。体験型のブースは事前予約がすぐに埋まり地域からの反響が視えた。事務局運営も積極的、且つ効果的に行われた。出展ブース32団体。	○
環境情報システム事業 (年60回以上、うち12回を動画)	通年	ホームページのアクセス数は累計45,294回。SNSはFacebook 82件、Instagram 140件を投稿し、情報の提供を積極的に行った。身近な自然の発見や、スタッフの気づきなどの投稿もあり、好評いただいた。動画は12件配信。実施した、講座、セミナーを録画した動画は過去のものも含めて徐々に視聴回数が増えている傾向にあり、環境学習の情報提供として、一端を担っている。	○
機関紙の作成事業 (年4回以上)	年4回	機関紙の発行は4回、91,804部を発行した。エコパークさがみはらにおけるイベントの開催予定や報告を中心とした機関紙を年2回、又環境学習できる内容で構成した企画を年2回発行。	○
インターンシップ受入 (年1回以上)	通年	インターンシップとして7名の大学生を受け入れた。	◎

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
障がい者雇用施設きこり商品販売	通年	木工品や布製品を販売。毎月、季節の商品の補充をきこりスタッフにて実施。きこりのスタッフとは来館者としても交流が図れている。	○
津久井産材商品販売	通年	木工品の販売を通して森林資源の有効活用や地産地消について啓発した。	○
さがみはらSDGs推進自動販売機設置	通年	売上から相模原市への寄付のできる自動販売機を設置。地域貢献に繋げた。(SDGsパートナーへの登録)	○

5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	目標の達成度は107.4%であり、評価基準により「A」評価とする。 「満足」と「やや満足」が96.7%を占めており、前年度より2.7ポイント下がっているものの、高い水準を維持していることは評価できる。アンケートの意見の分析や、日頃から利用者の声に耳を傾け、利用者の更なる満足度の向上に努めていただきたい。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	利用者へのアンケート調査を実施 時期：令和5年11月1日～令和5年12月15日 サンプル件数：266名
目標値の基準	利用満足度の設問「全般的な満足度」に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目 (単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値 (%)	98.3	92.9	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値 (%)	92.9	96.8	99.1	96.7			
達成度 (%)	94.5%	104.2%	110.1%	107.4%	0.0%	0.0%	0.0%

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
講座アンケートの実施	講座等イベント実施時	講座参加者に対するアンケートを実施。「とても満足」または「満足」と回答した割合は96.7%であった。
意見箱の設置	随時	施設内に意見箱を設置し、施設運営全般に対してご意見をいただいた。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	施設の収支は本体事業収支、全体収支ともに黒字となっており、団体本体の経営状況についても特段の問題はない。

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)		27,192	26,924	26,587
指定管理料		25,263	25,433	25,534
利用料金収入		1,275	1,313	857
その他の収入		654	178	196
支出 (b)		24,868	26,375	26,299
人件費		17,015	16,720	18,230
本社管理経費		1,454	2,625	2,866
その他の支出		6,399	7,030	5,203
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		2,324	549	288
自主事業収入 (d)		67	62	66
自主事業支出 (e)		90	14	55
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		-23	48	11
全体収支 [(c)+(f)]		2,301	597	299
備考				

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施	
実施時期	令和6年3月	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	新着やイベント情報他にも、更新の必要な情報を速やかに見た目にも配慮し、キャラクターを用いて親しみやすく、わかりやすく公開しています。

9 指定管理者の自己評価

令和4年度の利益の還元として購入した幼児用発電自転車を用いて、環境フェア（市民さくらまつり）、さがみはら環境まつり、日産自動車地域感謝デー、相模原SDGs EXPO、4件の外部イベントに多くの子ども達、地域の皆様に参加いただき、平均466人を動員し、アウトリーチ型の環境学習講座にて環境を学ぶきっかけ作りができました。また、SNS、ホームページ更新、エコパークNEWSへのイベント案内の掲載等、広報に力を入れ（SNS発信数は昨年比増加93件、YouTubeのフォロワー数は約380件増加）、講座の告知、報告等を展開し、身近な地域の施設として、エコパークさがみはらを知っていただけたと自己評価しております。エコギャラリーの模様替えも実施。図書コーナーのPOP案内も工夫し、入館者への環境学習への関心を促しました。環境学習の講座にはリピーターも多くあり、市民の皆様楽しく、関心を持ってご利用いただいております。エコネットの輪の紹介事業をとおして、地域の学校からの問い合わせも増えた為、学校単位での施設内見学も授業の一端としての実施が増えています。自然環境観察員はセミナー、部会、企画会の充実を図り昨年よりも多くの会員に参加いただけました。今後も、より一層、地域に愛される親しみやすい施設を目指して参ります。

10 所管課意見

外部イベントに出展してアウトリーチ事業を行い、若い世代を中心とした無関心層に対して気軽に環境問題に触れる機会を提供したこと等により、幅広く環境意識の普及啓発を図ったことは評価できる。引き続き無関心層を含めた市民全体の環境意識の底上げをするとともに、既存の事業に囚われない幅広いテーマを取り上げた講座を実施し、更に市民の環境への理解を深め、環境配慮行動に繋げていただきたい。

また、環境学習講座全体としては多くの参加者を得ているものの、一部の講座の集客に課題があるため、メディアに対しての情報提供や柔軟な取材対応を行うなど、日頃から周知の機会を逃さないように情報発信に力を入れていただきたい。

引き続き各種事業を更に充実させ、市の環境教育の拠点として、多様な主体の連携における中心的な役割を担っていただきたい。

11 選考委員会意見

環境学習事業については、15回の新たな講座の企画のほか、アウトリーチ型事業の実施により、成果指標を上回る3,330人もの参加者があったことを評価する。今後も、アウトリーチ事業をきっかけに環境情報センターや環境問題に興味を持った市民が、更に深く学び、環境配慮行動の実践に繋がられるよう、より魅力的な環境学習講座の企画等に取り組んでいただきたい。また、ホームページやSNSの見せ方を工夫し効果的に活用することにより、環境情報センターの取組をより多くの市民に伝えていただきたい。

また、インターンシップを積極的に受け入れ、未来の環境を担う人材の育成に貢献したことや、インターンシップの受入を通じ、若い世代ならではの視点を施設運営に反映させるなど、施設の魅力やサービス向上に繋がったことも評価できる。

環境教育拠点施設としての今後の更なる活躍に期待する。

総合評価（自動判定）

S

(85/100)

